

風早  
レトロタウン構想  
とは

1

# 地域住民一人ひとりが 笑顔で暮らせる 活気ある地域へ

## (1) 構想が目指すもの

北条地域は、善応寺ぜんのうじや權練かいはねりなど、中世伊予の豪族である河野氏繁栄の足跡を色濃く残す歴史や文化を有しているほか、鹿島や高縄山など豊かな自然に恵まれた魅力あふれる地域であり、本市が進める『坂の上の雲』フィールドミュージアム構想においてもサブセンターゾーンのひとつに位置づけられています。

しかし、鹿島の渡船利用者数が年々減少傾向にあるなど、こうした資源の魅力を十分に引き出せておらず、産業においても松山地区への通勤・通学による昼間人口の減少などにより、旧国道 196 号沿線の市街地は、かつてのにぎわいを失っています。

このような現状を踏まえ、北条地域が抱える課題解決に向けた取り組みを進めることで、住民一人ひとりが笑顔で暮らせる活気ある地域を目指します。

## (2) 構想策定の趣旨

この構想は、地域全体の持続的な発展を目的に、地域住民、関係団体、行政が協働し、北条地域の振興を推進していくことを定めるものです。

## (3) 対象期間

この構想の対象期間は、おおむね 10 年間を目途とします。

#### (4) 北条地域の構成

北条地域は、浅海・立岩・難波・正岡・北条・河野・粟井の7地区で構成されています。

